

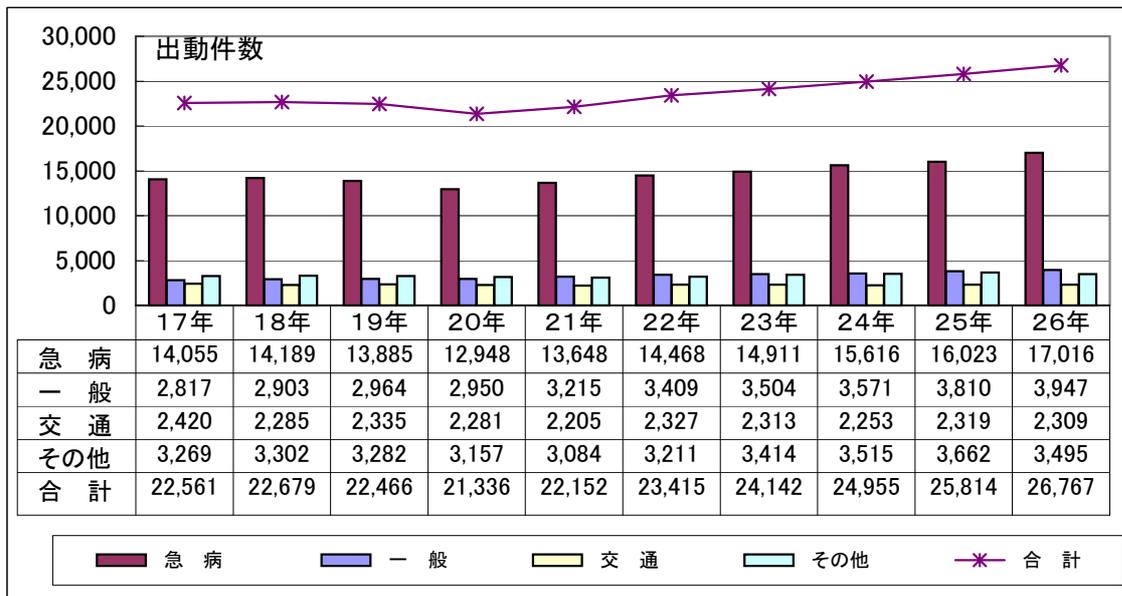
# 平成26年救急統計（概要版）

平成26年中における救急出動件数は26,767件（前年25,814件）で953件（3.7%）の増加となり、搬送人員は22,730人（前年21,909件）で821人（3.7%）の増加となっている。1日平均は73件（前年71件）であり、約20分に1回の割合で救急隊が出動したことになる。

なお、救急業務開始以降の最多件数となった。

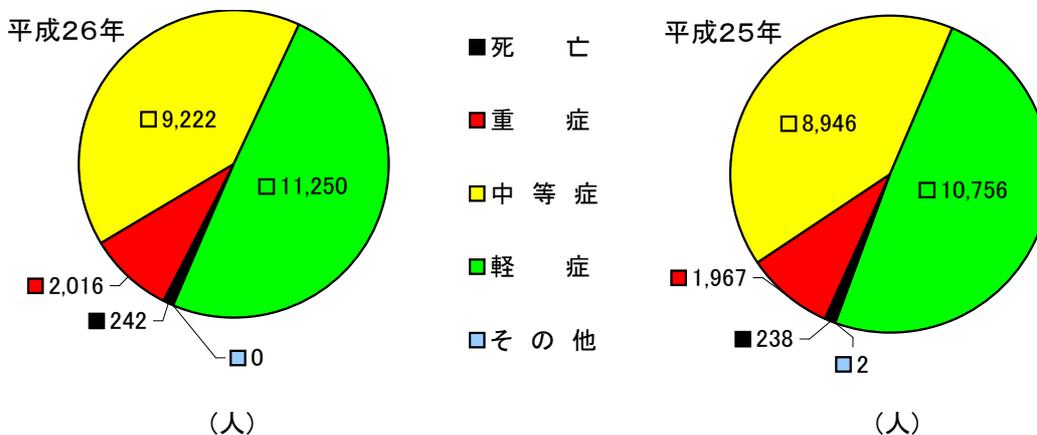
## 過去10年間の救急出動件数の推移

○ 過去10年間の救急出動件数をみると、平成17年、18年で増加し、平成19年、20年で減少するも、平成21年以降増加し、平成26年は過去最多の出動件数となった。



## 程度別

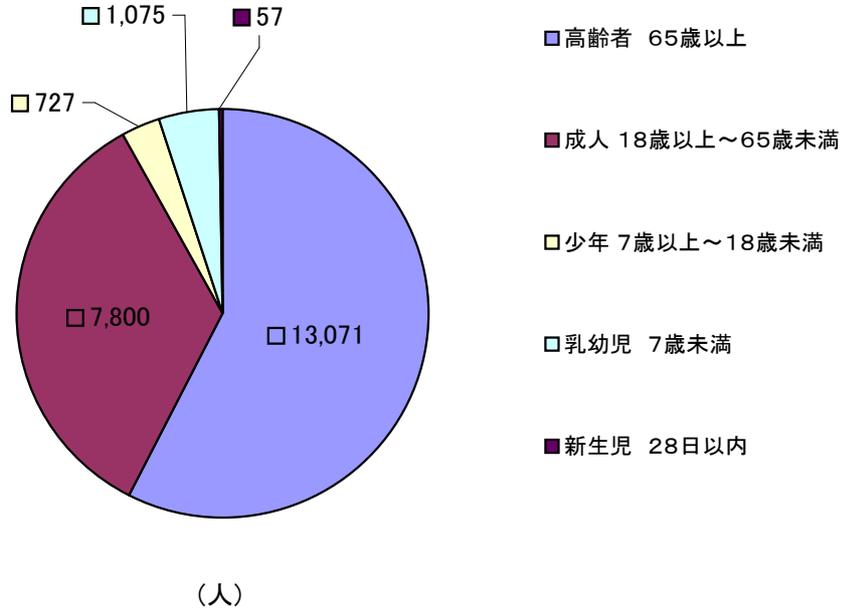
○ 程度別をみると、軽症11,250人（前年10,756人）で494人（4.6%）の増加、中等症9,222人（前年8,946人）で276人（3.1%）の増加、重症2,016人（前年1,967人）で49人（2.5%）の増加、死亡242人（前年238人）で4人（1.7%）の増加となる。



**年齢区分別**

○ 年齢区分別にみると、高齢者が13,071人で最も多く、全体の57.5%で、以下、成人、乳幼児、少年、新生児の順になっています。

**平成26年**

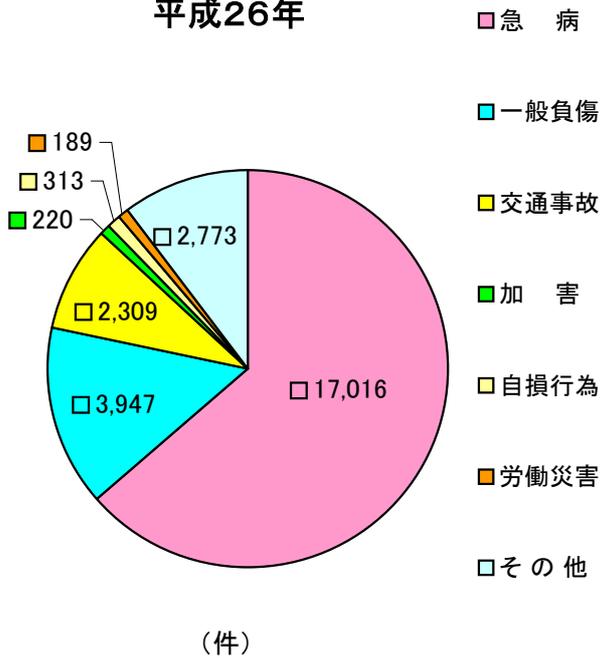


**事故種別**

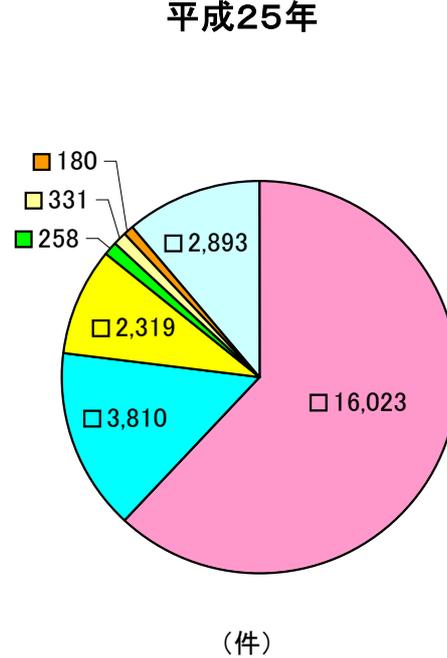
○ 事故種別でみると、急病が最も多く全体の63.6%で、以下、一般負傷、交通事故の順になっています。

○ 2年間の事故種別を比較すると、特に急病で増加が見られます。

**平成26年**



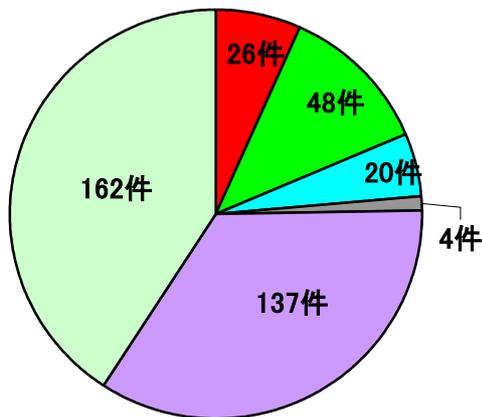
**平成25年**



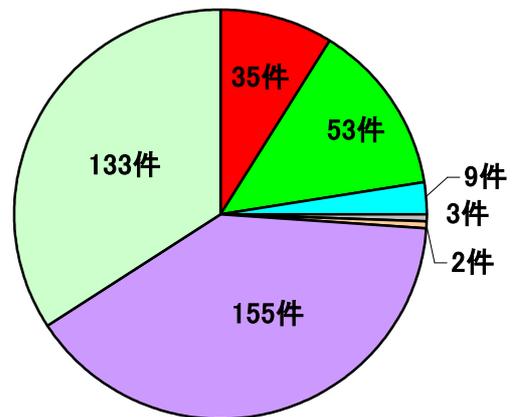
# 平成26年救助統計(概要版)

- 本市の救助体制は、高度救助隊1隊、特別救助隊1隊、署救助隊2隊、水難救助隊1隊で計5隊の救助隊を配置しています。
- 救助工作車は2台を有し、市域の南部に1台、北部に1台を配置し、あらゆる災害における救助体制の拡充、強化を図っています。
- 平成26年の出動件数は397件(前年390件)で、出動隊数は863隊(前年841隊)となっており、種別ではその他事故を除き、建物事故が最も多くなっています。

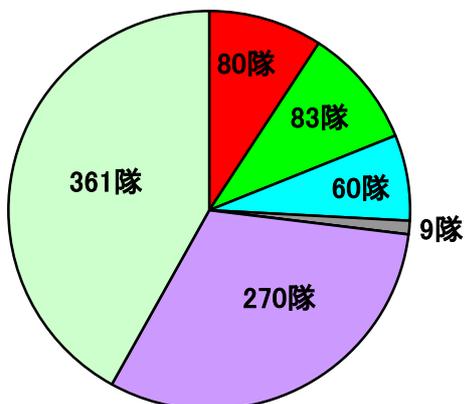
平成26年救助出動件数



平成25年救助出動件数



平成26年救助出動隊数



平成25年救助出動隊数

